

## 別紙6:統合型GIS機能要件

番号	大項目	中項目	小項目	要件		
<b>【基本機能】</b>						
1	利用者向け機能	トップページ	トップページ等	利用者向けトップページを設置する。システム名称、ヘルプ、問い合わせ先等を表示する。		
2		地図表示機能	背景図	地形図、航空写真、背景用民間地図等を背景図として表示できること。また、複数の背景図の切り替えができること。		
3				地形図、背景用民間地図等の元データがベクタレイヤの背景図については、タイル画像化して表示できること。		
4			凡例機能	表示中のアイコン等に対する凡例を表示し、表示・非表示の切り替えができること。		
5			地図表示		画面サイズに合わせて地図サイズを自動的に調整できること。	
6					地図クレジットを表示できること。レイヤの表示状態に合わせて自動的に表示を調整する。	
7					表示画面中心に中心を表すマークの表示・非表示切替ができること。	
8					表示中の地図縮尺に対応したスケールバーを表示できること。	
9					異なる施設情報、地図コンテンツ及び背景図を選択した2種類の地図を同一画面内に並べて表示できること。	
10					2画面表示した地図画面の同期、非同期を選択できること。	
11					並べて表示した地図について、拡大縮小や移動等の操作を連動できること。	
12					施設情報や地図コンテンツと背景図を重ね合わせて地図に表示できること。	
13					背景図に対し、アイコン等の表示項目の透過度が設定可能であること。	
14					Undo/Redo	自動的に記憶された縮尺と座標を順番に再現できること。
15		索引図表示		表示中の地図範囲を示した索引図を表示できること。また、索引図の表示・非表示の切り替えができること。		
16				索引図で指定した場所に地図表示を移動できること。		
17		主題情報・シンボル情報		図形情報に対応するポイント(点)、ライン(線)、ポリゴン(面)を表示できること。		
18				図形(アイコンシンボル、線、面)の表示設定は、複数色、複数種類から選択できること。		
19				点レイヤと属性情報で構成されるシンボル情報を表示できること。また、点レイヤはアイコンとして表示できること。		
20				アイコンはシステム標準のものを用意し、追加できること。		
21				属性情報の値に従い、ラベルを地図上に表示できること。		
22				属性情報の値(角度)に従い、ラベルやアイコンを回転して地図上に表示できること。		
23				縮尺に応じて、アイコンのサイズや形状等を変更せず、画面上で一定のサイズで表示できること。また、ラベルやアイコンは、縮尺に応じて非表示にできること。非表示とする縮尺は、アイコンごとに設定できること。		
24				関連ファイル		施設情報や地図コンテンツに関連ファイルを設定できること。
25						アイコン、線レイヤ及び面レイヤをクリックすることにより、関連ファイルを表示できること。
26						画像ファイルについては、ダウンロードしなくとも画面上に直接画像を表示できること。
27		拡大縮小		表示地図の縮尺を一定割合で拡大・縮小できること。		
28				表示地図領域内でマウス操作により矩形領域を指定し拡大できること。		
29				レイヤごとに、表示する縮尺範囲を指定できること。		
30				マウスホイールの操作により地図を拡大・縮小できること。		

31		移動	マウス操作により表示地図の任意の箇所1点を指定し、指定した箇所を画面の中心に表示できること。
32			画面上に表示されるボタン等により、地図を任意の方向に一定割合で移動できること。
33			マウス操作により地図をつかんだようにして移動できること。
34	レイヤ管理 等	レイヤ表示 等	線レイヤ及び面レイヤと属性情報で構成される地図コンテンツを表示できること。
35			レイヤ単位及び分類単位で表示・非表示の切り替えができる。
36			複数のレイヤの組合せをレイヤセットとして設定し、名前付けて保存できること。
37			事前に登録したレイヤセットを指定し、表示レイヤを切り替えられること。
38			レイヤごとに、線種、線色、塗りつぶし色等を任意に設定する。ユーザ毎に個別に設定ができること。
39	属性機能	属性情報 設定	テキスト情報等を属性情報としてアイコン、線レイヤ及び面レイヤと関連付けて設定できること。(事業者による対応でもよい。)
40		属性情報 表示	地図上のアイコン等を選択することで、属性情報を表示できること。
41			クリックした位置の地物をすべて選択し、一覧表示できること。
42		属性一覧	地図上の地物の属性一覧を表示できること。
43		サムネ イル表示	属性画面に、地物に紐づく関連ファイルのサムネイルを表示できること。
44		関連フ ァイル	属性情報に画像等のファイルを関連付けられること。
45		属性検 索	属性一覧画面から地物を検索できること。
46		属性デ ータ型	属性情報として以下のデータ型を設定できること。『数値、文字列、URL』
47			URLについてはハイパーリンクとして表示できること。
48		検索機能	住所検 索
49	住所の表記は、全角、半角及び英数字、漢数字、日本語表記、「ー」「ー(長音)」による表示等、想定される住所表記に対して対応できること。		
50	目標物 検 索		目標物による地図検索ができること。
51			キーワード入力による地図検索ができること。キーワードは文字の部分一致で検索できること。
52			リスト選択による地図検索ができること。
53	フリー ワード 検 索		検索キーワードを複数指定して住所や目標物を検索できること。
54	ルート 検 索		2地点間の最短経路を検索し、地図上に経路及び距離を表示できること。
55	座標 検 索	経度・緯度を指定して位置を検索できること。	
56	主題図機 能	個別値色 分け	地物(属性を持つ図形)の属性情報を使って、色塗り主題図を作成できること。
57		ランク値 色分け	地物が保有する属性値に対して、ランクを与えてランク毎に色塗り主題図を作成できること。
58		ラベル表 示	地物が保有する属性値を地図上に文字列として表示できること。
59		グラフ表 示	地物が保有する属性値に対して、グラフを作成し表示できること。
60	印刷・出 力	印刷	画面に表示した地図や施設情報、地図コンテンツを印刷できること。属性情報や凡例をあわせて印刷できること。
61			出力時の縮尺や枠線の種類、表示するタイトル、スケールバー、方位シンボル等の種類やレイアウトを設定できること。
62			事前に作成した印刷書式を呼び出し、利用できること。
63			都市計画等一部の地図コンテンツについて、印刷する際の縮尺を予め指定したものに固定できること。
64			コピーライトや利用上の注意等、定型文を合わせて印刷できること。

65			都市計画等一部の地図コンテンツについて、印刷する際のレイアウトを予め指定した独自の様式に変更できること。		
66		データ出力	画面に表示した地図や施設情報、地図コンテンツを画像ファイルとして出力できること。		
67			地図画面に表示した空間データをGIS(Shape、KML等)、CAD(DXF等)のデータとして出力することができること。		
68	計測	計測	マウス操作により選択した距離、面積の計測が地図上で行えること。		
69			選択したポリゴン図形の外周を計測して表示できること。		
70			距離及び面積の計測中に縮尺の変更やスクロールができること。		
71			計測結果が表示されている状態で、印刷や地図の画像を保存できること。		
72			作図	作図	地図上に一時的な図形(点・線・面等)を作成できること。
73					一時的な図形を含めて印刷・画像出力できること。
74					地図上に図形を登録できること。
75	地図上にテキストを追加できること。				
76	地図上にアイコン、シンボルを追加できること。				
77	作図済の図形を編集できること。				
78	属性登録	作図した図形に対して関連する属性を入力し、付与できること。			
79	属性編集	指定した図形に関連付く任意の属性値を編集できること。			
80	GISデータ入力	shape、GeoJSONなど、汎用的なデータ形式のGISデータをインポートできること。			
81		shape、GeoJSONなど、汎用的なデータ形式のGISデータをインポートできること。			
82	CADデータ入力	DXFなど、汎用的なデータ形式のCADデータをインポートできること。			
83	アドレスマッチング	住所含む属性情報が入力されているCSVまたはテキスト形式のファイルをインポートし、地図上に展開できること。			
84	EXIFインポート	座標付き写真画像をインポート、地図上に展開できること。			
85	台帳機能	台帳入力	台帳をフォーム形式で入力できること。なお、フォームの項目設定にあたっては、発注者との協議の上、設定すること。		
86	帳票機能	帳票出力	帳票を指定様式で出力できること。なお帳票の様式は、発注者との協議の上、設定すること。設定対象:要支援者申請書、個別台帳、個別避難計画、要支援者名簿		
87	管理機能	お知らせ機能	新着情報や問い合わせ先等の情報を登録でき、トップ画面等利用者によりわかりやすい位置に表示できること。		
88		グループ・ユーザ管理	ユーザ作成	ユーザ情報、グループ情報を追加・編集・削除できること。	
89			レイヤ管理	レイヤの利用権限、属性権限、情報公開レベル等を設定できること。	
90			ログ管理	システムへのログインユーザの状況の確認及び、システム操作を記録(クライアントIPアドレス、操作内容とその日時等)できること。	
91			ユーザ認証	ID・パスワードによりログインユーザを認証し、システム利用者を識別できること。	
92				既存のユーザ管理システムとの連携によりシングルログインできること。	
93		アクセス管理	アクセス制限	ログインユーザにより、利用可能な機能及びデータを制限できること。	
94			セッション管理	システムの同時利用者を管理し、最大利用者数を制限できること。	
95			優先ログイン	特定のユーザが常にログインできること(優先ユーザの設定)。	
96			タイムアウト	タイムアウト時間を設定できること。	

【固定資産税機能】

97	表示	高速切替	航空写真 高速切替 表示	2時期の航空写真画像を高速に切替表示することで、異動箇所を把握できること。	
98	検索	固定資産 税検索	キーワード 検索	所在地番、目標物、路線番号、状況類似番号、所有者名等の設定したキーワードで各レイヤを横断的に検索ができること。	
99			クリック検 索	筆界・家屋・路線等の地物をクリックすると台帳情報およびファイリング情報、台帳帳票の出力ができること。筆については、さらに登記簿・異動通知・地積測量図の出力、公図の表示ができること。	
100			地番検索	所在地番で検索ができること。別レイヤの仮換地図・従前地番図等も横断的に検索できること。	
101			公図検索	公図番号および公図名、所在地番で公図検索ができること。	
102			家屋検索	所在地番、棟番号で家屋検索ができること。	
103			異動更新	土地	分筆
104	合筆	図上で選択した筆を合筆できること。			
105	地番訂正	地番表示の修正、地番位置の移動修正ができること。			
106	新規筆	新規筆界線の追加ができること。			
107	筆界編集	筆界線の編集ができること。			
108	一筆図出 力	地図上の地籍を選択し、該当の筆界と属性情報を同時に出力できること。			
109	図根点成 果表出力	地図上の図根点を選択し、該当の図根点情報をExcel出力できる。図根点の選択は、任意選択と範囲選択が可能であること。			
110	家屋	家屋新築			新築家屋が描画できること。描画の際は、距離・角度を指定した描画ができること。また、家屋評価システムのデータを取込んで家屋として配置できること。加えて、建物図面の画像ファイルを読み込んで新築家屋の描画できること。その際は画像ファイルよりベクター変換にて家屋の描画ができること。
111		家屋滅失			家屋を滅失できること。滅失した家屋を滅失家屋として管理でき復元もできること。
112		番号訂正		家屋番号表示の修正、位置の移動修正ができること。	
113		家屋編集		選択した家屋の図形編集ができること。	
114		路線		路線更新	路線の追加削除更新ができること。価格形成要因等の属性情報について近傍の路線を図上で選択することで複製できること。
115	画地	認定		画地認定	画地を構成する筆を選択すると画地番号が自動生成、または任意の番号を入力し、認定ボタンをクリックすると画地が生成されること。筆の一部を描画して画地として認定できること。一時的に画地計測を行うため仮画地認定ができること。
116				計測	接道設定
117		状況類似 設定	その他の宅地評価法において、該当状況類似地域を自動または図上クリックにて取得できること。		
118		角地区分 設定	角地、準角地等の設定ができる。接道認定した際に自動で設定されること。		
119		計測方法 の選択	間口、奥行、想定整形地の生成方法について選択することができる(デフォルト設定も可能)こと。		
120		間口計測	間口箇所を2点間指示することで計測できる2点間ではなく、辺に沿った計測の場合は2点間及び2点を連続して結ぶ辺を選択し計測ができること。なお隅切点は、自動発生するものとする。		
121		奥行計測	奥行計測が可能であり、任意の点指定、図形上の間口より最奥の計測、間口からの垂線からの距離などの計測できること。		
122		想定整形 地作成	想定整形地		間口に併せて想定整形地を自動生成、想定整形間口・奥行き計測を自動計測できること。
123			想定整形地		想定整形地の生成については、間口に平行に生成する場合と蔭地割合が最も小さくなるように計測する方法等の複数パターンを選択できること。

124			不整形補正自動計算	画地及び生成された想定整形地をもとに蔭地面積を計測、割合を自動計算できること。また、蔭地割合をもとに不整形補正率を自動計算できること。
125			無道路地画地計測	無道路地における近い奥行、遠い奥行を計測できること。計測パターンを複数の中から選択できること。
126		表示・帳票データ出力	補正率表示	画地計測結果によって得られた補正率が表示できること。その宅地評価法においては、宅地の比準割合が表示できること。
127			計測結果の表示	計測結果を一覧で表示でき、接道条件や計測結果について手動で編集できること。また画地条件と図面を併せた帳票としても印刷出力することができること。
128			計測結果の保存	計測結果は、土地マスターへ計測結果を反映することができ、計測した間口や奥行き、想定整形地の図形データは保存できること。
129	所要の補正		補正率算出	面積割合の取得
130		自動補正值計算		計測された面積割合に応じて、あらかじめ設定されたカテゴリから補正值を当てはめて自動で設定できること。設定されたカテゴリは自動設定後、手動で変更することができること。
131		手動設定		補正範囲等の面的な影響範囲による補正ではない場合で、目視確認し判断が必要となる補正設定については、手動によりカテゴリを選択して、補正值を設定することができること。
132		評価額算出		画地計測結果および所要の補正算出結果に基づく評価額のシミュレーションができること。
133	接道点検	接道路線の表示	接道路線の表示	地図上から土地を選択して、その土地のマスター上に登録されている接道路線を土地からラインを一時的に表示して、色別に接道路線を地図上に指し示すことができること。
134		接道土地の表示	接道土地の表示	地図上から路線を選択して、その路線を接道設定している土地をマスター上設定されている接道条件から抽出し、接道土地を接道種類別に地図上にハッチをかけて示すことができること。
135	システム連携	出力	連携ファイル出力	画地計測および所要の補正等の更新した土地マスター情報についてCSV形式で自動または手動により出力することができること。
136		入力	連携ファイル入力	税務基幹システムから所定の場所に保存されている連携ファイル(GSV)を自動または手動により入力でき土地課税台帳の更新ができること。取込時点や更新レコードのチェックが自動でおこなえるものとし、データ時点に不整合がある場合にはエラーとして取込を自動中止できること。
137	台帳機能	台帳表示	土地台帳	土地課税台帳が表示・検索・帳票出力・ファイリング・検索結果出力・帳票連続印刷ができること。同一地番の登記簿・異動通知・公図が表示出力できること。また、地図とリンクし、該当地図を表示できること。
138			家屋台帳	家屋課税台帳が表示・検索・帳票出力・ファイリング・検索結果出力・帳票連続印刷ができること。また、地図とリンクし、該当地図を表示できること。
139			登記簿(土地)	登記簿土地の表示・検索・帳票出力・ファイリング・検索結果出力・帳票連続印刷ができること。また、地図とリンクし、該当地図を表示できること。異動事由・原因等の登記内容の詳細検索ができること。
140			登記簿(家屋)	登記簿家屋の表示・検索・帳票出力・ファイリング・検索結果出力・帳票連続印刷ができること。また、地図とリンクし、該当地図を表示できること。異動事由・原因等の登記内容の詳細検索ができること。
141			異動通知(土地)	異動通知土地の表示・検索・帳票出力・ファイリング・検索結果出力・帳票連続印刷ができること。また、地図とリンクし、該当地図を表示できること。異動事由・原因等の登記内容の詳細検索ができること。

142		異動通知(家屋)	異動通知家屋の表示・検索・帳票出力・ファイリング・検索結果出力・帳票連続印刷ができること。また、地図とリンクし、該当地図を表示できること。異動事由・原因等の登記内容の詳細検索ができること。
143	検索	条件検索	土地台帳、家屋台帳、登記簿(土地・家屋)、異動通知(土地・家屋)、画地、路線、標準宅地について地番等の各種条件で検索できること。
144		名寄せ検索	土地台帳、家屋台帳、登記簿、異動通知について所有者名等で名寄せ検索できること。
145	編集	台帳編集	編集権限のある台帳および台帳項目について編集できること。また、コード設定している項目はコードから選択できること。
146		図形関連付け	編集権限のある台帳および台帳項目について関連する図形と関連付け変更・追加・削除ができること。
147		法務局CSV読込	異動通知CSV、登記事項要約書CSVを読込、登記簿および異動通知、図面のファイリングが更新できること。
148		路線マスター更新	路線マスターをCSV形式で入出力でき、時点修正率等の更新が一括でできること。

### 【下水道台帳機能】

149	管路施設	検索	住所検索	指定した住所の位置を表示できること。
150			目標物検索	指定した目標物名の位置を表示できること。
151			地番検索	指定した地番の位置を表示できること。
152			条件検索	指定レイヤの属性項目に対して、条件を設定し検索できること。
153			検索結果出力	検索結果の一覧を(条件を絞って)データ(CSVもしくはEXCEL形式)を出力できること。
154			CSV検索	CSVデータを読み込んで検索できること。
155			検索条件の保存・呼出し	検索条件の保存、呼出しができること。
156			検索結果バッファ強調表示	検索結果に対して強調表示の設定、表示ができること。
157			土被り検索	任意箇所、指定した箇所の土被りの数値を表示できること。
158			参照・表示	個別参照
159		個別参照(ファイリング)		人孔、管渠、柵の画像データを登録、参照できること。
160		切替表示		地図を切り替え表示できること。
161		人孔登録・編集	人孔登録	人孔を登録できること。
162			割込配置登録	登録済の管渠に人孔を割り込みして登録できること。
163	オフセット登録		オフセット数値(1点~4点)を基に登録できること。	
164	距離配置登録		下流人孔からの距離で登録できること。	
165	人孔注記移動		人孔注記を移動できること。	
166	人孔移動		人孔図形を移動できること。	
167	人孔オフセット		人孔オフセットの登録、削除、値編集、移動ができること。	
168	管渠登録・編集	管渠登録	管渠を登録できること。	
169		管渠注記移動	管渠注記を移動できること。	
170		管渠引き出し線	管渠引き出し線の追加、削除ができること。	

171	公共樹取付管登録・編集	樹取付管登録	樹取付管を登録できること。
172		追加距離登録	追加距離を入力して登録できること。
173		樹登録	樹単独を登録できること。
174		樹取付管移動	樹取付管図形を移動できること。
175	属性	個別編集	人孔、管渠、樹の属性データを編集できること。
176		属性一括更新	人孔、管渠、樹の属性データを一括で編集できること。
177	削除	削除	人孔、管渠、樹の図形データを削除できること。
178		一括削除	人孔、管渠、樹の図形データを一括削除できること。
179	ラスター取込	ラスター取込	ラスター画像(JPG等)を取り込み標定等ができること。
180	登録補助	データ引継	登録した属性データが同じ施設を登録した際に引き継がれること。
181		自動計算機能	勾配、土被り、人孔深等の数値が自動で計算できること。
182		undo/redo機能	下水道施設編集登録時に戻る、進むができること。
183	印刷	印刷設定	印刷する縮尺・用紙サイズ・用紙向き等を設定できること。
184		装飾設定	タイトル、方位、スケールバー、コメント、凡例等の装飾を設定できること。
185		印刷プレビュー	印刷前にプレビュー画面で確認できること。
186		自動分割印刷	地図上で指定した範囲を自動的に分割し、指定の縮尺と用紙サイズで印刷できること。
187		指定図郭印刷	図郭を選択し、複数枚の図面を印刷できること。
188		テンプレート印刷	テンプレートによるレイアウト印刷ができること。
189		プロッタ出力	大判プロッタで出力できること。
190	CAD出力	範囲指定出力	指定した範囲のCAD出力ができること。
191	縦横断面図	縦断面図作成	指定した施設の縦断面図を作成、印刷、CAD出力ができること。
192		横断面図作成	指定した箇所(複数同時選択)の横断面図を作成、印刷、CAD出力ができること。
193		平面・縦断面図作成	指定した施設の縦断面図が作成し、平面図を貼付できること。
194	主題図	主題図作成	属性条件を基に主題図を作成できること。
195		表示設定	主題図の色、太さ、線種を設定できること。
196		条件保存・呼び出し	設定した条件の保存を呼び出せること。
197	追跡	上下流追跡	任意の施設から上下流の追跡できること。
198		追跡結果出力	上下流追跡した結果のデータをEXCEL形式で出力できること。
199	統計	クロス集計	施設属性による縦・横軸の項目設定ができ、集計やデータをExcel形式で出力できること。
200		クロス集計(範囲内)	指定した範囲の集計、データをExcel形式で出力できること。
201	コードテーブル	追加・編集・削除	コードテーブルの追加・編集・削除できること。

202	排水設備	検索・参照	個別参照	排水設備・未接続データを参照できること。
203			検索・集計	排水設備・未接続データを検索できること。
204			検索・集計(条件入力)	排水設備・未接続データを条件を選択して検索できること。また、属性との関係はn/nで登録できること。
205		図形 (排水設備・未接続・家屋)	排水設備登録	排水設備の図形データを登録できること。
206			接続追加登録	排水設備の図形データを属性1つに対して履歴として複数登録できること。また、属性との関係はn/nで登録できること。
207			接続削除登録	排水設備の図形データを削除できること。
208			未接続情報登録	未接続情報を登録できること。
209			家屋作成	新規の家屋を登録できること。
210			家屋削除	作成した家屋データを削除できること。
211			家屋着色	属性条件により家屋を着色できること。
212			移動	排水設備、未接続図形を移動できること。
213			削除	排水設備、未接続図形を削除できること。
214			属性	個別属性編集
215		世帯	世帯情報	マンション等の複数世帯の世帯情報を登録、削除、編集できること。
216	指定工事店	指定工事店	指定工事店を登録、削除、編集、停止できること。	
217	維持管理 (苦情・事故等)	検索・参照	個別参照	維持管理データを参照できること。
218			検索・集計(条件入力)	維持管理データを検索できること。
219			施設からの検索	施設から維持管理情報を検索できること。
220		維持管理	維持管理登録	維持管理図形を登録(ライン、ポイント、ポリゴン)できること。
221			維持管理編集	維持管理図形を編集、削除できること。
222			維持管理属性編集	維持管理属性を追加、編集、削除できること(図形との関係は1/n)。
223			施設個別選択	登録した維持管理図形と施設との連携を個別に選択できること。
224			施設範囲選択	登録した維持管理図形と施設との連携を範囲を指定して選択できること。
225			施設外部ファイル選択	登録した維持管理図形と施設との連携を外部ファイルを取り込んで選択できること。
226		出力	個別帳票作成	登録した維持管理情報から個別の帳票作成、Excel出力ができること。
227	事業管理 (清掃・工事等)	検索・参照	個別参照	事業データを参照できること。
228			検索・集計(条件入力)	事業データを検索できること。
229			施設からの事業検索	施設から事業情報を検索できること。
230		事業管理	事業登録	事業情報を登録できること。

231		事業編集	事業情報を編集、削除できること。	
232		施設個別選択	登録した事業情報と施設との連携を個別に選択できること。	
233		施設範囲選択	登録した事業情報と施設との連携を範囲を入力して選択できること。	
234		施設外部ファイル選択	登録した事業情報と施設との連携を外部ファイルを取り込んで選択できること。	
235	ストック マネジメ ント 対策	検索・参照	個別参照	ストックデータを参照できること。
236			検索・集計(条件入力)	ストックデータを検索できること。
237		TV調査票	調査票作成	TVカメラ対象施設の調査票をExcelで作成できること。
238		TV調査	調査結果インポート	調査票をインポートできること。
239			調査結果個別入力	取り込んだ調査票結果を個別で入力できること。
240			調査結果編集	取り込んだ調査票結果を編集できること。
241		人孔点検調査票	調査票作成	対象施設の点検調査票をExcelで作成できること。
242		人孔点検調査	調査結果インポート	調査票をインポートできること。
243			調査結果個別入力	取り込んだ調査票結果を個別で入力できること。
244			調査結果編集	取り込んだ調査票結果を編集できること。
245		参照	個別参照(ファイリング)	調査結果の画像データを参照できること。
246		リスク入力	個別入力	リスク情報を個別に入力できること。
247			範囲指定入力	リスク情報を範囲を指定して入力できること。
248		設定	不良発生率	不良発生率を設定できること。
249			ランク	ランクを設定できること。
250			緊急度	緊急度を設定できること。
251			健全度	健全度を設定できること。
252			原因(可能性)	原因(不具合が起きる可能性)を設定できること。
253			要因細目(可能性)	要因細目(不具合が起きる可能性)を設定できること。
254			原因(影響度)	原因(不具合が起きた場合を影響度)を設定できること。
255			要因細目(影響度)	要因細目(不具合が起きた場合を影響度)を設定できること。